

## 泌尿器科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 小児有熱性尿路感染症症例における腎瘢痕の頻度の検討

[研究機関] 北海道大学病院 泌尿器科

[研究責任者] 三井 貴彦 （泌尿器科・助教）

[研究の目的] 腎臓における瘢痕形成には腎盂腎炎が関係しており、この腎瘢痕が高血圧や腎機能障害の原因となることが知られている。また、最近では腎瘢痕が有熱性尿路感染症の再発の危険因子であることも報告されている。今回、有熱性尿路感染症を伴った小児症例において、腎盂腎炎の主な原因である膀胱尿管逆流症と腎瘢痕の関連性について検討する事を目的とする。

### [研究の方法]

#### ●対象となる患者さん

3歳以下で発症した有熱性尿路感染症の患者さんで、2004年4月から2009年3月の間に北海道大学病院泌尿器科に通院または入院し、DMSAシンチにて腎瘢痕の有無を確認できた患者さん

#### ●利用するカルテ情報

年齢、性別、診断名、既往歴、合併症、身体所見、治療内容、検査結果、画像診断、DMSAシンチ、有熱性尿路感染症再発の有無、外科的治療の有無

### [個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

### [問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目  
北海道大学病院泌尿器科 担当医師 三井 貴彦  
電話 011-716-1161（代表） FAX 011-706-7853